

【対策検討メンバー】新潟県新津地域整備部、五泉警察署、【教育委員会・大蒲原小学校】

— — : 通学路(学校指定)
○ : 要対策箇所

中野橋から大蒲原小学校までの国道290号線は交通量が大変多い。速度の速い車が多く、子どもが歩道を歩いても怖がる場合がある。歩道に車が進入してくることが予想される。また、中野橋交差点の笹野町よりは歩道が新設されたが横断歩道がなく渡るのに支障がある。

《対策メニュー》
点検箇所再検討(国道部分)
※国道の範囲が広いので、もう少し点検対象を絞り、必要性に応じて次年度以降あらためて実施する。

《備考》
中野橋地内の横断歩道については、現在設置されている道路標示の必要性から、現状では横断歩道の設置については難しい。
⇒道路管理者(新潟県):道路の形状から対向車注意の道路標示を行っている。その必要性から、現在撤去を考えていない。
※この箇所に横断歩道を設置する場合は道路標示を撤去する必要がある。
(横断歩道設置部署:五泉警察署)

